

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	恵那市立岩呂小学校		
実 施 期 間	平成26年10月17日(金)～30日(木)		
実 施 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・畑と学校給食を結ぶ事業の一環として、給食の野菜を納入する生産者と共同で収穫体験を行った。帰校後、農家の方や栄養教諭、行政関係者と一緒に給食をとり、食を通じて交流を深めた。 ・「お弁当の日」として、全校児童が手作りのお弁当を持参し学級内で食べた。1年生は家族でお弁当を食べた。その後全学級とも授業参観を行い、本校の教育成果を公開した。 ・先人学習として地元出身の政治家、浅見与一右衛門について地元の講師を招き、授業を行った。 		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	180	人
	地域関係者	20	人
計	200		人
実 施 状 況	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生が食育教育の一環として、給食の素材となるブロッコリー生産者と共に畑作業を行い、食物生産の苦労や喜びを味わった。その後、学校で生産者が育てた地元野菜を使用した給食を農家の方と共に食べながら、交流を深めた。 ・授業参観を行い、前期の本校教育の成果を公開した。また、この日は「家族そろってお弁当の日」を実施し、学年発達段階に応じて、手作りしたお弁当やおかずを食べる機会を設けた。1年生は保護者と一緒にお弁当を食べることを通して家族のふれあいを深めた。 ・地元在住の子孫の方にご来校いただき、6年生は、岩村町の先人の政治家、浅見与一右衛門の生き方や考え方、郷土に寄せる思いを教えていただいた。 		
成 果 及 び 課 題	<ol style="list-style-type: none"> ① 全校児童は生産者が食物に関する苦労や生産の喜びを語る姿を見て、生産者はもっとおいしい野菜、安全な野菜を作りたいという願いを知った。今後、こうした取組を他学年に広めたり、地元野菜のよさや生産者との交流を全校児童にまで広げたりしたい。 ② 「家族そろってお弁当の日」の取組を通し、児童はいつもご飯を作ってくれる家族に対する感謝の気持ちが深まった。また、自ら弁当を作ることで、お家の方が、栄養のバランスや盛りつけにも気を遣って弁当を作ってくれている事に気づくことが出来た。1年生では、家族一緒にお弁当を食べることで家族のふれあいの場とすることが出来た。 ③ 浅見与一右衛門について興味をもつ児童も多く、先人に誇りをもち、郷土愛をもつ児童が多くいる。他学年でも、岩村町の輩出した多くの先人について話していただく機会を設けたい。 		